

屯田社会福祉協議会

屯田兵から名付けられた屯田エリア。

素晴らしい仲間たちと一緒に

先人が開いた地域に貢献したい。



私 が思う、
北区 の魅力・好きな場所

複数の大学がある学園都市であり、ほとんどの地形が基盤の目のように整地されていて分かりやすい。便利な商業施設もありながら、豊かな自然も残っている。何よりも安心して生活できるというのが一番ですね。恵まれた環境だと思います。

北区社会福祉協議会・屯田社会福祉協議会・
屯田地区民生委員児童委員協議会
会長 田尻芳博さん

1946年、屯田生まれ。2006年から長年にわたり地域活動に貢献。地域の歴史にも現況にも精通する屯田の“生き字引”のような存在。



屯田郷土資料館にて。「札幌で4番目の入植地ですが、屯田という地名が今に残るのはここだけです」

「私が幼い頃、屯田は一面水田地帯でした。当時の世帯数は約200。どこに誰の家があるかほぼ頭に入っていて、みんなで遊び回っていましたね。今は宅地造成が進み、世帯数は1万5000以上、空き地もほとんどありません。一代でそんな移り変わりを目にしたのは良かったと思いますね。」そう語るのは、地域活動に長年取り組んでいる田尻芳博さんです。

屯田はその名が示すように、明治22（1889）年に屯田兵が入植して開拓したエリア。屯田兵3世にあたる田尻さんは、「それほど詳しくないですよ」と言いつつ、先人の開拓の歴史から屯田の現状まで、分かりやすく教えてくださいました。

北区社会福祉協議会の会長などいくつもの役職をこなし、地域のリーダーとして活躍している田尻さん。活動を始めたのは、子どもの頃、共に遊んだ先輩たちから誘われたのがきっかけでした。町内会の役員を長く務めるうちに知り合いが増え、地域社会に貢献する人の輪がどんどん広がっていったそう。今の活動はその延長線上にあると話しま

す。モチベーションについて尋ねると、「平凡ですが、ありがとつと感謝されるのはうれしいですね。でも一番は、理解して協力してくれる素晴らしい人たちに恵まれたこと。そういう仲間と一緒に活動できることです」と、力強く言い切りました。

屯田社会福祉協議会では、2022年10月、「コロナ禍で孤立しがちな一人暮らしの高齢者を招いて、数年ぶりに「お楽しみ会」を開催。とても喜んでもらえたそうです。生まれて育った屯田を、北区を、誰もが安心して暮らせるまちにするために、田尻さんと仲間たちの活動はこれからも続きます。

屯田社会福祉協議会

北区屯田5条6丁目3-21

TEL.011-772-1260(屯田まちづくりセンター内)

北区社会福祉協議会

北区北24条西6丁目 北区役所1階

TEL.011-757-2482